



学校法人常盤木学園

令和8年度学校経営・運営ビジョン

創立の精神 「自由と芸術」

今年度より校長職を拝命いたしました小平 崇（おだいら たかし）と申します。どうぞよろしくお願い致します。

全国の私立学校は創立者が掲げた建学の精神を継承し、特色ある教育活動を通してその具現化に努めています。

本校の創立の精神は、「自由と芸術」です。主体的な学びを推進しながら、多様な表現力を身に付けることができます。また、自由な校風を醸成し、個性と創造性を磨きます。

常盤木学園という学び舎で、変化の激しい現代社会やその先の将来において、様々な価値観を共有・共感できる、柔軟性のある人間に育てます。社会の変化に対応し、課題に向き合い、解決できる能力を身に付けさせます。

スクールポリシー

創立の精神「自由と芸術」の具現化で人間力を高めます



1 「自由」の意義を知り社会で活躍できる人材を育成します。

- (1)自己の人生を主体的に見出だす力の育成
自己の言動に責任を持ち、将来の人生を描けることが「自由」である。
- (2)コミュニケーションスキルの育成
助け合い、協力することで信頼関係を築き、共生することで「自由」がある。
- (3)共感的人間力の育成
「自由」とは、自己を尊重してくれる家族や仲間がいるからである。

2 「芸術」を通して崇高な倫理観のある人材を育成

- (1)「文武両道」を奨励し、豊かな人間性を育成
学習、部活動、音楽活動に精励することで、貴重な経験を積むことが「芸術」である。
- (2)感性を研ぎ、未来を描く力を育成
思考、表現することを通して、自分らしい答えを描き出すことが「芸術」である。
- (3)多くの感動を与えることのできる人材の育成
人生の楽しさや生きる喜びを体験し、人生を豊かにすることが「芸術」である。

今年度の重点目標と重点実践事項

1 自己有効感を育む 学校生活

- (1)多様な選択を支援する
各種教育プログラムの高度化
- (2)生徒主体の学校自治の
推進
- (3)「挑戦とリフレクシ
ョン」を促す対話の強化

2 心理的安全性に基づ いた「協働の場」の創 出

- (1)「チェックイン・チェ
ックアウト」の日常化
(自分の「状態」を可視
化し共有する)の実戦
- (2)対話と議論の実践的ス
キル習得の支援
- (3)各種ガイドラインに対
する教員研修の充実

3 「持続可能でオーブ ン な教育環境」の構築

- (1)地域社会・企業と連携
した学習の場の充実
- (2)創造性を刺激する学び
の空間の整備と生徒支援
- (3)生徒自身が、自分の学
習データを分析・活用す
る「ラーニング・エンジ
ニアリング」の実践

4 挑戦を力に変える 『進化する組織』の構築

- (1)全職員が目標にコミッ
トして業務推進に邁進す
る組織マネジメントの確
立
- (2)将来を見据えた生徒募
集策と収益の複線化を企
画実行
- (3)教職員の学びに対する

創立の精神「自由と芸術」の具現化で人間力を高める教育の実践